

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		ヒートアイランド対策推進				所管	環境清掃部 環境課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	104	計画事業名	ヒートアイランド対策推進			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり					事業の開始・終了年度 [事業開始] 平成13年度 [終了予定] - 年度		
		[小 柱] (3)持続可能な都市環境づくりの推進							
		[施 策] ①ヒートアイランド・地球温暖化対策の推進[40]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高反射率塗料施工助成制度実施要綱、台東区雨水貯留槽設置助成金交付要綱					
	事業対象	区内の建物の所有者、一般区民、区内の事業所等							
	事業目的	ヒートアイランド現象の緩和策として、屋上・壁面緑化や雨水貯留槽、高反射率塗料の導入を推進するとともに、打ち水の普及啓発を図る。							
	事業内容	1. 区有施設への屋上・壁面緑化整備 2. 本庁舎屋上モデルガーデン・壁面緑化モデル展示(平成25年11月～) 3. 緑のカーテンプロジェクトの実施(区民等へゴーヤ苗配布、区有施設への簡易的な緑のカーテン設置) 4. 高反射率塗料施工助成 5. 雨水貯留槽設置助成 6. 打ち水の普及啓発 ※平成26年度より窓・外壁等の遮熱断熱改修助成を開始							
委託の有無	一部委託	委託内容	区有施設に設置している屋上・壁面緑化のメンテナンス委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	イベントブースでのPR	回	2	2	2	2		
		成果指標	高反射率塗料施工助成	件	50	30	52	51	
	区有施設への緑のカーテン設置		箇所	60	49	47	54		
	決算額	(単位：千円)			28,211	39,351	15,337		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,694	5,766	10,225		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			8,762	5,115	9,118		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			19,449	34,236	6,220		
		総経費			33,905	45,117	25,563		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	18,154	0				
一般財源(区負担額)			33,905	26,963	25,563				
前年度から改善した事項	本庁舎改修工事により一時撤去した本庁舎屋上・壁面緑化モデル展示をリニューアルしたことにより区民・事業者に対する緑化に関する普及啓発を効果的に実施している。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	ヒートアイランド現象が顕著である本区においては、積極的に対策を講じる必要性が高い。						
	効率性	3	緑のカーテンプロジェクトで配布するゴーヤの苗はグリーンリーダーを活用し、育成を行った。また、区有施設への緑のカーテンの設置は比較的少ない経費で設置可能な簡易的なタイプのものの普及を進めていく。						
	手段の適切性	3	専門的な技術が必要な屋上・壁面緑化のメンテナンスは緑化の健全な育成のため業者へ委託して実施している。一方、簡易的な緑のカーテンはグリーンリーダーと協力しながら、育成・管理・配布している。						
	目的達成度	4	東日本大震災以降、節電意識の高まりから、高反射率塗料施工の助成件数が増えている。ヒートアイランド対策については、今後は、適応策も含め、様々な手法について普及啓発していく必要がある。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	改善 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
公共施設における屋上緑化等のヒートアイランド対策は、当面の目標は達成した。今後は、これまでの取組みに加え、各施設による簡易的な管理のしやすい緑のカーテンの設置を進めていく。また、2020年の東京オリンピックを迎えるにあたって、部を超えた連携により、ヒートアイランドの適応策を含め、区民だけでなく来街者をも対象とした新たな手法での事業展開を検討していく。									